

藝術のすみか

三日間の展覧会

vol.5

いつかの種は
芽を出した
都会のはぐれ方を
知ったかのように



2018.2.23 fri - 2.25 sun

open 12:00 - 18:00 / 3日間共に入場無料

【場所】 登録有形文化財 豊崎長屋 主屋
(大阪市立大学都市研究プラザ豊崎プラザ)

2018.2.24 [sat]

参加作家によるギャラリートークと、絵と音と
言葉のユニット「repair」による小さな演奏会。

黒田武志 ka-ji-

渡部真由美 filithematerira repair

主催・大阪市立大学都市研究プラザ豊崎プラザ & 絵と音と言葉のユニット「repair」

illustration and Flyer design by Akira Kusaka (repair)

線が下る闇の中
 ここが今か過去なのか
 眼の先に
 残像取り込む
 時の白



渡部真由美

1983年大阪府生まれ。2007年より国内外での展覧会やアートイベントに出展。ドローイング、ペインティング、オブジェなどジャンルを問わず制作。2012年ビジュアルブック「オノマトヘア」発行(wassa名義)。
<http://wtbmyw.wix.com/watanabemayumi>

暗闇に覆われた太陽は
 スプーン一杯の炎をすくい
 この町に注いだ
 町は静かに灯り始めた



ka-ji-

鍛冶屋ときどき絵かき。キャンドルホルダー、アクセサリなど様々なものづくりをマイペースで制作。ライブのキャンドル演出もがける。

記憶の手がかり
 カケラ集めて振り子ふる
 忘却の扉は秒針に消えて
 そつと、あの日のあの時
 よみがえる



黒田 武志

「壊れていくこと」「記憶と時間」をテーマに、科学・芸術・哲学を横断するような作品で、インスタレーション、オブジェ、映像など独自の表現活動が続けている。
<http://sandscape.biz/>

三日間の展覧会

藝術のすみか

vol.5

2018.2.23 fri

2.25 sun

open 12:00 - 18:00 入場無料

家と藝術の在り方を考える

当たり前のように耳にしている「ゲイジツ」という言葉にスポットライトをあて、共通のテーマを感じる作家が集い、歴史ある登録有形文化財豊崎長屋の主屋にて3日間の展覧会を開催致します。

ただの旧字体だと思っていた「藝術」。元は違った意味があったようです。

「藝術」の原字は「執」で「木」「土」「丸」の会意文字で両手を添える様を示します。植物に手を添え、土に植える事、「種を撒く」という意味があります。「芸術」という言葉についても、作り手だけを連想してしまいがちな言葉ですが、改めて意味を調べると「表現者と鑑賞者が相互に作用し合い、精神的・感覚的な変動を得ようとする活動」とありました。やはり「共鳴してこそ、その「ゲイジツ」。

また日本家屋の魅力。歴史に根付いた文化。ここでは「床の間」からはじまる、おもてなしがありました。まずは床の間に座り、掛け軸の「書」もしくは「絵画」を鑑賞し、それから主人へあいさつする。例えば、床の間に椿の掛け軸があったならば、お茶菓子は椿餅が出され、花器には椿が活かされていたりと、さりげない空間演出を楽しむという文化。そのさりげなさに憧れ、現代版の「床の間」からはじまる展覧会をしたいと思えました。「床の間」は客人をもてなす「種まきの場所」であり、会話なき「対話の場所」なのです。

時代を重ね、朽ちていくからこそ美しいものがあり、反対にその中で見る新しきものには、芽吹いた息吹の感覚があります。その要素もふまえ「和魂洋才」の3日間になれば幸いです。どうぞお楽しみください。

2018.2.24 sat 15:00 start / 入場無料

参加作家による ギャラリートークと repairによる小さな演奏会

作家本人に作品の事から、制作過程のことなど、普段聞けないお話を聴かせていただきます。また、本展覧会を企画した repair による小さな演奏会も行います。入場無料ですのでぜひお気軽にお越し下さい。

【お問い合わせはこちら → repair.tb@gmail.com】



登録有形文化財 豊崎長屋 主屋
 大阪府大阪市北区豊崎 1-1-3



こぼれ落ちたひとひらに
 すくい取った
 小さな記憶
 時を紡いだ白んだ糸は
 トンネルを潜り
 夜明けを呼ぶ

filithematerira (フィリテマテリラ)

季節をめぐり咲き色褪せてゆく、草花から表現する飾り。植物のもつ細やかな表情やうつくしい佇まい、日々にある情景から布を切り糸を染めて「布糸植物 ふしよぶつ」をつくります。

<https://www.filithematerira.com/>



景色の文字
 すりきれたテープに
 浮遊する

repair

絵と音と言葉のユニット。クラシカルで静かな音楽は開放感との両面を持ち、つめたくあたたかい。絵とトロンボーンが日々ノと言葉が谷口有佳。「こわれたら、はじまり。」

<http://repair-trom.blogspot.com/>

